

平成28年度米子市水道事業会計予算について

編成方針

平成28年度予算は、平成19年度に策定した10年間（平成20年度～平成29年度）の水道事業基本計画をもとにし、更に検証を加えたものに基づいて作成した。

給水収益の減少傾向の中、経常的経費を抑制し、投資的経費については、引き続き配水池設置事業の最終年度として重点を置き、更に良質で安定的な水源を求めるため代替水源施設整備事業として、西尾原水源地取水井建設工事を実施する。また、管路の耐震化を含めた災害対策として、老朽管更新事業、水管橋更新事業を年次的に進めるとともに庁舎建設事業として、建築主体工事、機械設備工事及び電気設備工事に着手する。

本予算は、より一層安全で良質な水の安定供給を図ること及び災害に強い水道事業の構築を主な目的として編成した。

予算の概要

1 予算規模

1) 収益的収支

収益的収入総額は3,549,080千円で、給水収益の増加を見込み、前年度に比較して2,244千円（0.1%）の増加とした。

収益的支出総額は、3,094,793千円で、資産減耗費のうち固定資産撤去工事費及び総係費のうち備用品費、退職給付引当金ほかの増加により、前年度に比較して191,930千円（6.6%）の増加とした。

この結果、純利益は454,287千円とした。

2) 資本的収支

資本的収入総額は、3,423,108千円で、主に企業債、補助金の増加により、前年度に比較して380,276千円（12.5%）の増加とした。

資本的支出総額は、4,731,840千円で、主に建設改良費の増加により、前年度に比較して462,283千円（10.8%）の増加とした。

また、その他に配水池設置事業において、建設改良費105,506千円その財源として企業債976,000千円を継続費として逡次繰越する予定である。

2 主 な 事 業

- 1) 米子市、境港市及び日吉津村における配水管布設替等の改良事業（3,510 m）並びに下水道工事及び土木改良工事に伴う配水管の布設替（6,680 m）を実施する。
- 2) 耐震対策を含めた老朽管更新事業（2,360 m）を実施する。
- 3) 国道 431 号線の水管橋更新事業を引き続き実施する。（1か所）
- 4) 配水池設置事業を引き続き実施する。
- 5) 配水池設置事業に付随して中央送水ポンプ場建設事業を引き続き実施する。
- 6) 代替水源整備事業として西尾原水源地取水井戸建設工事を実施する。
- 7) 庁舎建設事業として建築主体工事及び機械設備工事並びに電気設備工事を実施する。